多様な大都市制度シンポジウム

「特別市」って何？

～深化する大都市制度の議論～

加速する人口減少・少子高齢化によって、働き手不足は深刻な問題となっており、公務員の数も減少していくことが見込まれます。今後、行政サービスを維持するためには、どうすれば良いでしょうか。神戸市のように、人口や産業が集積する大都市は、どのような役割を担うべきでしょうか。

現在、新たな大都市制度「特別市」について、国において議論が進められています。「特別市」とは何なのか、何が変わるのか、皆さんと一緒に考えていきます。

日時 2026 07月17日［金］ 開始 16時00分～終了 17時30分 ｜ 受付 15時30分

会場 神戸国際会館セミナーハウス 大会場（９階）
〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6

出演者

パネリスト
太田 昇
岡山県真庭市長

パネリスト
辻 琢也
一橋大学大学院
法学研究科特任教授

パネリスト
藤岡 ゆか
藤岡金属株式会社
代表取締役社長

ファシリテーター
久元 喜造
神戸市長

定員 150名（先着順）

料金 無料

申込 右記の二次元コードまたは下記URLから必要事項を入力してお申し込みください
URL：https://event.city.kobe.lg.jp/login?entryId=59muwjoTWbQlGfYYWja0

〈問い合わせ〉TEL｜0570-083330または078-333-3330　FAX｜078-333-3314
神戸市お問い合わせセンター（年中無休 8:00～21:00）

主催｜神戸市

KOBE
もっと話そう「神戸」のこと

KOBE
もっと話そう「神戸」のこと

プログラム

①特別市の法制化を含む多様な大都市制度の早期実現について

（神戸市企画調整局より説明）

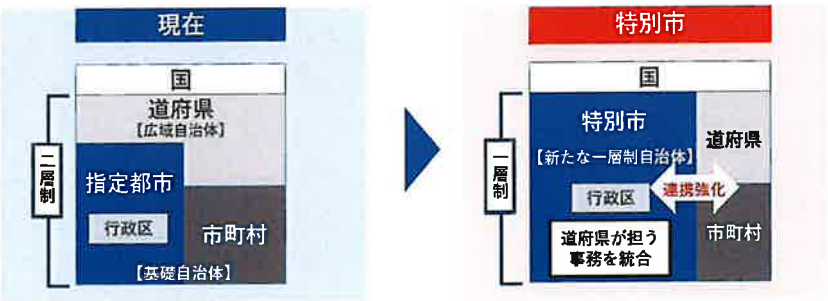
- 日本における基本的な地方自治の仕組み
- 道府県と指定都市間の二重行政
- 人口減少による地方公務員の不足、東京都への一極集中の状況
- 特別市制度の概要
- 特別市がもたらす効果　など

②パネルディスカッション

神戸市からの説明内容を踏まえながら、大都市制度をテーマに議論を行います。また、会場にお越しの皆さんからのご質問に回答する時間を設けます。参加申込フォームにて事前に受付いたしますので、皆さんの率直な疑問をお寄せください。

参考　特別市制度とは

指定都市が道府県から独立する仕組みのことで、大都市制度の新たな選択肢として、指定都市市長会が制度化を提案しています。
詳細は指定都市市長会HPをご参照ください。



指定都市市長会HP